

各学部等の環境に関する取り組み③ (応用生物科学部 省エネルギー専門部会)

環境対策室長

理事・横山 正樹

E-mail gifaO1003@jim.gifu-u.ac.jp

応用生物科学部

○環境に関する教育

環境に関する内容を含む開講科目(平成26年度)

学 部	179科目
大学院修士課程	78科目

○環境に関する研究

- 工業ナノ粒子の環境影響評価に関する研究
- 植物系廃棄物からの有用物質生産に関する研究
- 未利用バイオマスによる水環境汚染物質の吸着特性に関する研究
- 嫌気性微生物による未利用資源とエネルギー回収技術開発のための基盤研究
- 有用微生物を用いた植物病害の生物的防除
- ネギ類の混植による土壤病害抑制機構の解析
- 簡易設置型パッドアンドファンの開発
- 希少野生動物の保全にむけた繁殖生理生態に関する研究
- 外来カメの防除にむけた生息実態調査と繁殖生理生態に関する研究
- 鳥獣害対策の円滑な推進を目的とする生物学的・社会科学的研究(右上図)

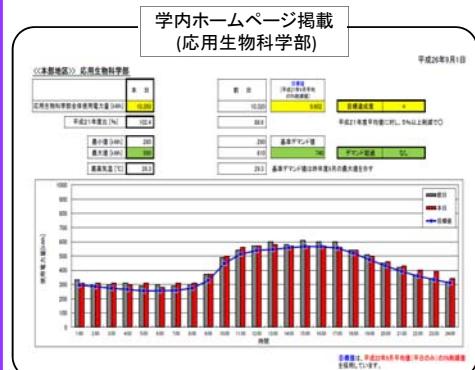
○環境に関する社会連携

- 岐阜の希少生物カスミサンショウウオとニホンイシガメの保全活動(岐阜高校、世界淡水魚園水族館アカーレトガフ、岐阜市役所自然環境課との連携)
- 希少野生動物の域外保全にむけた繁殖生理に関する研究(名古屋市東山動物園や名古屋港水族館を始めとする全国の動物園水族館との連携)
- ヤギによる除草やふん尿を肥料にした緑地再生(美濃加茂市などと共同研究)
- 野生動物ととの共生推進事業(岐阜県)にもとづくシンポジウムやセミナー開催
- 野生動物管理学研究センター寄附研究部門(鳥獣対策研究部門) シカによる森林下層植生被害の現況調査
- 野生動物管理学研究センター(人獣共通感染症研究部門ならびに野生動物医学部門)の教育研究活動サポート

省エネルギー専門部会

<省エネルギー専門部会の環境に関する取り組み>

当部会では、エネルギーの“見える化”(学内ホームページに掲載)を行い、省エネルギーの推進・地球温暖化防止対策に取り組んでいます。



学内のホームページに、各学部の1時間毎の電気使用量をグラフ化して掲載。

このようなエネルギーの“見える化”を行うことで、使用量が視覚的にわかりやすくなり、一人一人の省エネに対する意識が向上。
大学全体の省エネに大きく役立っています。



省エネの取組により、電気使用量が減少

一斉休業による省エネ効果

夏期の省エネの取組として、エネルギー使用量が最も多い8月に一斉休業日を設けた。

一斉休業日(8/14(木)、8/15(金))と、その前週、翌週の木曜日と金曜日の電気、ガスの使用量を比較した。

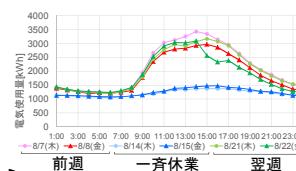
*医学部附属病院は除く

2日間の電気使用量

通常時 : 95,746[kWh] → 36,820[kWh] の削減
一斉休業 : 58,926[kWh]

2日間の都市ガス使用量

通常時 : 3,758[m³] → 3,758[m³] の削減
一斉休業 : 0 [m³]



一斉休業による CO₂の削減量は、

21.6[t]

○環境に対する取り組み

学部校舎

- 屋上的一部緑化
- 網戸の一部設置
- 西側と南側窓への遮光フィルム貼付

柳戸農場

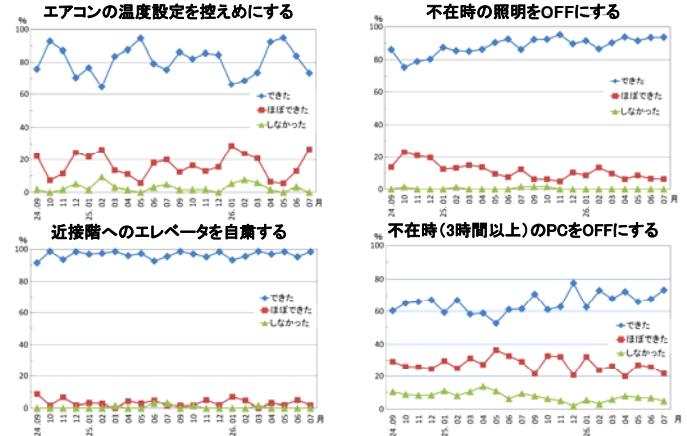
- 牛舎内の細霧冷房
- ゴーヤ栽培による牛舎内の遮熱
- 無窓鶏舎の屋根散水による高温抑制



ガンコウラン群落を防護する鹿侵入防止柵

ISO14001自己チェックシートの実施

毎月の教授会開催日にISO14001自己チェックシートに記入してもらい、環境に対する意識を高めている(下図はそのデータの一部)

CO₂削減の取組エネルギー使用量・CO₂排出量の推移

対策を行ってはいるがCO₂の排出量は、ほぼ横ばい※1

※1 原子力発電所の稼働停止により、エネルギーからCO₂への換算値が増加した。平成21年度の換算値を用いると、CO₂の排出量は平成21年度より減少している。(平成25年度: 25,268[t] → 23,981[t])

CO₂の削減目標値に向けて、様々な取組を行っています。

・省エネ機器等の導入

高効率エアコンへ取替

CO₂削減量: 108[t]



照明の高効率化

CO₂削減量: 46[t]



複層ガラスの導入

CO₂削減量: 19[t]

など

省エネ活動の推進

実施期間 平成26年5月29日～10月31日

省エネにご協力を お願いします!!

エアコンの設定温度は控えめに!! (室温は28°C程度)

暑い日の一斉退屈!!

不在時のスイッチOFF!! (エアコン・照明・パソコン)

ケーブルヒートを涼しく!!

岐阜大学 平成26年5月 省エネ専門部会